

【体外衝撃波結石破碎術（ESWL）入院の流れ】

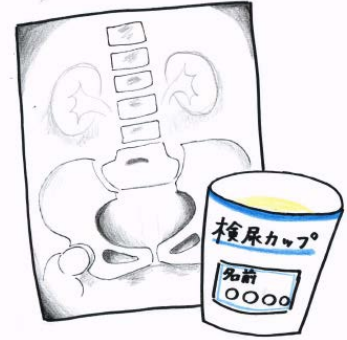
9：00 来院 入院受付をします

その後 泌尿器科外来で検尿コップを受け取り採尿します。

検査室に提出して下さい。

レントゲン検査もあります。

外来での検査は以上ですが、腹部単純写真の結果によって腹部CT検査となる場合があります。待合室でお待ち下さい。



9：30頃 病棟看護師が外来に迎えに来ます。

名前を呼ばれましたら、病棟・病室への案内となります。

10：00頃 病室の説明後、病衣に着替えてください。

記入いただいている入院時の書類・同意書などはこの時にお預かりします。

内服薬・休薬中の薬の確認をします。

順番に点滴をさせていただきます。治療の流れも説明します。

この点滴は翌日の午後まで続きます。

手術の順番によって、時間が変わってきます。場合によっては午後から手術になるばあいがあります。時間までお待ち下さい。絶食ですが少量の水分は可能です。



手術の時間になると、看護師がお知らせします。

- ・排尿をすませてください。
- ・破碎室入室前に痛み止めの座薬と注射を使用します。

退院翌日から社会復帰できます。

何度も手術できます。

体の負担が少ないので高齢者や合併症のある方でも治療できます。



2～3日の点滴を受けていただき、退院となります。

一度で結石が割れない人もみえますので、そのときは4～5日おいてもう一度ESWLを行うか、一旦退院して1～2週後にESWLを行うか相談させていただきます。